

議員の賛否表 (12月定例会)

議案・議提・請願	議員名																
	安平 剛之	濱田 保徳	北野 恒男	井村 保裕	池淵 彰	宝 覚	天羽 篤	武田 清	石原 正裕	立川 邦男	大和 肇	高木 幸次	大木 進	宮崎 欽司	佐野 善作	米崎 孝	井内 建治
議案第 79 号 平成 21 年度小松島市一般会計補正予算 (第 5 号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 80 号 平成 21 年度小松島市競輪事業特別会計補正予算 (第 2 号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 81 号 平成 21 年度小松島市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 1 号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 82 号 平成 21 年度小松島市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算 (第 1 号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 83 号 平成 21 年度小松島市国民健康保険特別会計補正予算 (第 2 号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 84 号 平成 21 年度小松島市介護保険特別会計補正予算 (第 2 号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 85 号 平成 21 年度小松島市公共下水道事業特別会計補正予算 (第 2 号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 86 号 財産の取得について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 87 号 市道の路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 88 号 市道の路線の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 89 号 公平委員会委員の選任の同意について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 90 号 固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 91 号 教育委員会委員の任命の同意について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議提第 14 号 米価の回復と価格の安定、ミニマム・アクセス米の輸入中止を求める意見書について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議提第 15 号 核兵器廃絶に被爆国政府の積極的な役割を求める意見書について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第 5 号 「米価の回復と価格の安定、ミニマム・アクセス米の輸入中止を求める」件について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第 6 号 「EPA・FTA推進路線の見直しを求め、日米FTAの推進に反対する」件について	●	●	●	●	●	○	○	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●
請願第 7 号 「細菌性髄膜炎ワクチンの公費による定期接種化を早期に求める」件について	●	●	●	●	●	○	○	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●
請願第 8 号 「家族従業者の人権保障のため「所得税法第 56 条の廃止を求める意見書」採択を求める」件について	●	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
請願第 9 号 「乳幼児医療費助成の拡充を求める」件について	●	●	●	●	●	○	○	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●
請願第 10 号 「2010 年度の年金確保に関する」件について	●	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
請願第 11 号 「消費税によらない最低保障年金制度の実現を求める」件について	●	●	●	●	●	○	○	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●
陳情第 4 号 「NPT 再検討会議での積極的役割を政府に求める意見書の提出を求める」件について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○は賛成 ●は反対 ーは欠席 (議長) 出口 憲二郎

※陳情第 3 号「『非核自治体宣言 (決議)』を基とした平和行政を求める」件については、継続審査に付すべきものと決しました。

議会報告会 (後期) 開催

前期に引き続き、小松島市議会基本条例の規定に基づき議会報告会を市内6ヵ所の会場で開催をいたしました。

1	コミュニティ金磯会館	平成21年11月6日(金)	PM7:00～9:00
2	立江公民館	11月9日(月)	〃
3	和田島公民館	11月11日(水)	〃
4	千代公民館	11月13日(金)	〃
5	芝田公民館	11月16日(月)	〃
6	櫛漕公民館	11月20日(金)	〃

市民参加数 のべ 104名

議長あいさつの後、各常任委員長から、総務産建常任委員会、文教厚生常任委員会の審査の状況を報告しました。予算決算常任委員会については、平成21年度一般会計・特別会計補正予算審査の状況、平成20年度決算審査の状況を報告しました。

その後、議会及び行政全般について要望や提言を受けました。



立江公民館

●主な要望、提言等

[議会関係]

- 1 議会報告会で何をテーマにするのか、質問はどんなことが聞けるのかを事前に知らせてほしい。
- 2 委員会と本会議の仕組みがわからない。
- 3 議会だよりの委員会報告はもっと中身を載せてほしい。
- 4 議会改革を今後どうしていくのか。
- 5 議員報酬について教えてほしい。
- 6 議員の報酬が高いか低いかは問題ではない。それ相応の仕事をしてほしい。
- 7 議員定数を減らす予定はないのか。
- 8 議会は市の歳入を増やす方法を考えているのか。
- 9 議員年金の掛金を拒否したのはなぜか。
- 10 議員年金への市が負担する金額は、他のところで節約してはどうか。
- 11 コンプライアンス委員会はどうなっているのか。
- 12 民主党政権への対応は。

[行政関係]

- 1 小松島市で就職するところがない。工場誘致をしてほしい。
- 2 市民からアイデアを募集して取り上げて実行してほしい。
- 3 バスの民間委託をすることのデメリットは（質の低下や事故の増大の懸念）。
- 4 委託バスの台数、運転手、整備、燃料費はどうなるのか。
- 5 老人バス優待事業の年齢を下げしてほしい。
- 6 ミリカ前ポンプ場完成後の浸水状況は、排水機能は。
- 7 北浜地区の排水が追いつかなかった理由は。
- 8 排水対策立案に土地の現状をよく把握して計画せよ。
- 9 金磯南ポンプ場の建設はいつ開始されるのか。
- 10 市の財政は大丈夫か。
- 11 防災体制を確立せよ（横の連絡の調整が必要である）。
- 12 公共下水道（汚水）計画は廃止せよ。
- 13 防潮堤の扉は常時閉鎖すると生活等に支障が出るのでは。扉のプレートに番号を付けて開閉を管理しては。
- 14 民有地の枯れ草の放置に対して適切に指導しているのか。
- 15 市営住宅の家賃収納率を上げる努力はしているのか。
- 16 介護保険料が高い、保険料を引き下げてほしい。
- 17 新型インフルエンザへの対応はどうしているのか。
- 18 緊急雇用対策の状況は。
- 19 生活保護の母子加算とは何か説明してほしい。
- 20 道路工事が地域によって偏りがあるのではないか。
- 21 国民健康保険、介護保険を使用していない人について、何かしてほしい。
- 22 小、中学校の耐震化は強力に推し進める必要がある。
- 23 土砂の野積みの問題はどのような状況か。
- 24 小松島競輪の収益は上がっているのか。
- 25 立江川に土砂が堆積し、排水を阻害している。ポンプがフル稼働しているのに排水の機能を果たしていない。改善を願う。



千代公民館

議会報告会に前期同様に多数の皆様
に御参加いただき、市民の皆様
の意見、要望がよくわかり、大
変参考になりました。

また、後から、感想や意見を
郵送していただいた方もいて、
議会として身の引き締まる思
いがいたしました。

貴重な提言をいただき、あり
がとうございました。



新春の風をついて
徳島駅伝
力走する
小松島選手



希望にあふれた
成人式
総合福祉センター

平成22年3月定例会日程 3月5日～3月26日

月日	曜	開議時刻	議事
3月5日	金	午前10時	開会（議案提出）
3月9日	火	午前10時	質疑・一般質問
3月10日	水	午前10時	質疑・一般質問
3月11日	木	午前10時	質疑・一般質問
3月12日	金	午後1時	総務産建常任委員会
3月15日	月	午前10時	文教厚生常任委員会

月日	曜	開議時刻	議事
3月16日	火	午前10時	予算決算常任委員会
3月17日	水	午前10時	予算決算常任委員会
3月18日	木	午後1時	予算決算常任委員会
3月19日	金	午前10時	予算決算常任委員会
3月24日	水	午前10時	予算決算常任委員会
3月26日	金	午前10時	議決・閉会

編集委員

- 佐野 善作
- 天羽 篤
- 井内 建治
- 大和 肇
- 出口憲二郎
- 立川 邦男

編集後記

謹んで新春のお慶びを申し上げます。
私たち議会広報編集委員も、新年を迎え、心新たに編集に取り組みました。昨年の八月には、半世紀続いた政権が変わり、今年には日本の政治がどう変わっていくのか気になる年始であります。
四国の表玄関とも言われ、港で発展した小松島も、時の波に押しされ、出船、入船でにぎわった桟橋には、船影、人影も消え去っています。しかし、赤石大型埠頭には沖洲からコンテナ基地の移転も決まり、明るいさざしが見えてきました。
今回、新年の議会広報の表紙に、皆さんの思いが込められた港の風景を用いました。市議会としても、港再建に向けての方策を引き続き考えていきたいと、年頭に当たり決意する次第であります。
(大和 肇)